

令和元年度九州省エネルギー推進協議会 議事次第

1. 日 時: 令和元年8月23日(金) 15:00~16:50

2. 場 所: 九州経済産業局 九プラ会議室(福岡合同庁舎本館1階)

3. 議事次第:

(1)	開会挨拶 九州経済産業局 エネルギー対策課長	15:00~15:05 (5分)
(2)	令和元年度協議会事業の取組状況、省エネ政策の動向について 説明: 事務局(九州経済産業局 エネルギー対策課) (質疑応答含む)	15:05~15:30 (25分)
(3)	構成機関からの報告等について 九州地方環境事務所、福岡県、長崎県、大分県、福岡市、NEDO 省エネルギーセンター、エコ診断ネットワークジャパン、エネルギー マネジメント協会	15:30~16:10 (40分)
(4)	【情報提供】 「肥後銀行のSDGsの取組について」(仮) 説明: 株式会社肥後銀行 経営企画部サステナビリティ推進室長 大野 隆 様 (質疑応答含む)	16:10~16:40 (30分)
(5)	意見交換	16:40~16:50 (10分)
(6)	閉会	16:50

九州省エネルギー推進プログラム 令和元年度実施方針

令和元年8月23日
九州経済産業局

九州省エネルギー推進プログラムの令和元年度実施方針

1. 目的と狙い

- ・「長期エネルギー受給見通し」での5030万klの低減目標達成の向けて、本協議会の事業は、協議会構成機関のより一層の連携により、地域における省エネ向上に資する取組を行い、地域産業の競争力向上と経済活性化に資するものとする。
- ・産業部門及び業務部門に対しては、事業者の自主的で継続的な省エネ投資の取組を支援するとともに、エネルギー消費原単位の改善の取組を支援する。
- ・エネルギー使用量の削減が期待される中小企業や家庭部門に対しては、省エネプラットフォーム、エネマネ事業者等「サードパーティ」の活用とその発掘に資する取組を推進する。

2. 主な取組

1) 産業・業務部門(中小企業)の省エネ推進

- ①経営強化、省エネ投資促進に資するセミナー・相談会の開催
「九州省エネキャラバン」の実施(6会場)
- ②エネルギー使用合理化シンポジウムの開催 [2/13 @電気ビル共創館]

2) 事業者による自主的で継続的な省エネ投資への支援

- ①国・自治体等が行う補助事業等支援制度の情報発信

3) その他

- ①協議会構成機関が実施するセミナー等での相互協力・支援、メルマガ等による政策情報の提供ほか

1. 産業、業務部門の省エネ推進 (1)

①九州省エネキャラバン（セミナー、個別相談会）の開催

- 九州管内の更なる省エネの推進を目的に、熊本市、北九州市、長崎県、福岡市、鹿児島県、宮崎県との共催のもと、10月～12月にかけて省エネキャラバンを開催。
- 対象部門ごとに専門家を招聘し、経営効率化に資するエネルギー管理や省エネ取組事例、補助金等の活用のポイント等を紹介するとともに、専門家による個別相談会を実施。

【イベント名】	【開催日】	【開催場所】	【対象事業者】
九州省エネキャラバン	10月24日	熊本市	特定事業者(経営者等)
	11月 1日	北九州市	特定事業者(経営者等)
	11月11日	長崎市	特定事業者(経営者等)
	11月20日	福岡市	特定事業者(経営者等)
	11月下旬	鹿児島市	特定事業者(経営者等)
	12月 5日	宮崎市	特定事業者(経営者等)

平成30年度実績

- ・平成30年10月31日 北九州市 講演 「西部ガスにおける省エネの取り組み」
「省エネルギー地域相談プラットフォーム事業の事例」
- ・平成30年11月1日 鹿児島県 講演 「省エネルギー地域相談プラットフォーム事業の事例」
「経営力向上に役立つ補助金&ファイナンスの活用」
- ・平成30年11月9日 熊本市 講演 「お悩み解決！最新省エネ改修取組と動向について」
「経営力向上に役立つ補助金&ファイナンスの活用」
- ・各会場共通 国・自治体の施策説明、個別相談会

1. 産業、業務部門の省エネ推進 (2)

② 「エネルギー使用合理化シンポジウム」の開催

- 企業の省エネ責任者を対象に、今後の省エネ政策の方向性や令和2年度の省エネ関連予算、税制及び省エネ取組事例等の情報について、講演等を通じて幅広く提供し、工場及び事業場の更なる省エネを推進することを目的として、令和2年2月13日に福岡市(電気ビル共創館)において開催

【イベント名】	【開催日】	【開催場所】	【定員】	【対象事業者】
エネルギー使用合理化シンポジウム	令和2年2月13日	電気ビル共創館	250名程度	特定事業者ほか (代表者、統括者等)
◆プログラム	①基調講演 「エネルギー政策の現状と今後の展望」～脱炭素社会実現に向けた省エネの新たな展開～東京工業大学特命教授・名誉教授 柏木 孝夫氏 ②省エネ施策の動向 九州経済産業局 ③支援機関からの説明 省エネルギーセンター、エネルギーマネジメント協会 ③事業者の取組事例 大分キャノンマテリアル(株)、富士フィルム九州(株)			

平成30年度実績

エネルギー使用合理化シンポジウム 平成31年2月20日 アクロス福岡

- ①基調講演
「企業力を高める省エネルギー活動～収益向上に役立つ「省エネ力」～」 東京電機大学 高村名誉教授
- ②施策説明
「省エネルギー施策の動向について」 資源エネルギー庁省エネルギー課 牛来補佐
- ③事例紹介
 - ・「YKK AP九州製造所の省エネルギー活動について」 YKK AP(株) 阿部執行役員九州製造所長
 - ・「ZEB補助金を活用した「社屋建替 ZEB化計画」の取組事例」 (株)日本電工 岡田代表取締役

2. 事業者による自主的で継続的な省エネ投資への支援

③ メルマガ配信による各種情報発信

- ・ 国の省エネ関連の支援措置や、省エネ規制の動向、各種イベント等の情報を発信すると共に、構成機関の発信情報を拡散発信。

《九州・省エネ情報メルマガ》

配信先:九州省エネルギー推進協議会構成機関(各県、政令市、経済団体、金融機関、支援機関等)、管内の特定事業者、中小企業、自治体等の約700者

配信内容:国の省エネ関連予算・税制、九州省エネキャラバンや自治体や関係機関等が主催する関連イベントや募集事業の情報

配信頻度:不定期(月2~3回程度)

3. その他（教育、普及啓発）

④ 省エネ政策提案型パブリック・ディベートコンテストの開催

- ・ 2050年の脱炭素社会を目指して、未来の日本を担う中学生・高校生が、従来の発想にとらわれない省エネ施策を提案しディベートを行う、省エネ政策提案型パブリック・ディベートコンテストを令和2年1月11日に福岡工業大学で実施。

⑤ 省エネロビー展の開催

- ・ 省エネルギーキャンペーンの一環として、毎年2回、省エネにかかるパネル展を福岡合同庁舎新館にて実施し、省エネ政策の動向、各種イベント等の情報を発信。
- ・ 関係機関等の協力を踏まえ、展示物・コンテンツの充実を図る。